広告　企画・制作　大毎広告株式会社

はじめまして。ちいさないのち。

不妊に悩むご夫婦がパパとママになって欲しいから国も私たち医療機関も懸命にサポートいたします。

兵庫医科大学病院

不妊で悩む夫婦に小さな光が差してきました。重い経済的負担を和らげようと、厚生労働省が不妊治療に対する助成額を引き上げるとともに、「男性に対する治療」も助成対象にしたのです。とはいえ、不妊治療には、一部の男性側の理解不足や不妊についての知識不足など、まだまだ大きな壁があります。不妊症にはどう取り組めばいいのか、兵庫医科大学病院 生殖医療センターの柴原浩章センター長に語ってもらいました。

「不妊の原因の半分は男性側にある、と言われても無視できますか？」

兵庫医科大学 産科婦人科
主任教授 柴原浩章 生殖医療センター長

私が大学で不妊症の講義をしている時、女子学生は全員よく聞いてくれるのですが、男子学生はそこまでではありません。学生に限らず、男性は「いつでも妊娠するだろう」と気軽に考えている人が多いようですね。このため、奥様だけが一人悩み、ご主人に内緒で当センターの不妊外来に来られる方も多くいらっしゃいます。

不妊についてよくご存じでない男性にお聞きしたいのですが、「不妊の原因の半分は男性側にある」と言われても、はたして無関心でいられるでしょうか？実際、WHOの調査では、「精子の運動性が低い」「精子の数が少ない、または無精子症」など、不妊の原因の50％が男性側にあると報告されているのです。

ですから、もしも結婚して1年間妊娠しなかったら、女性だけでなく男性も病院に相談に来てほしいと思います。当センターでは「不妊学級」という説明会を毎月1回、土曜日に無料で開催しており、夫婦で来られる方もいらっしゃいます。泌尿器科には男性不妊症の専門外来もあり、無精子症であっても精巣から精子を取り出しますので妊娠の可能性があります。

また、最近不妊が増えている大きな原因がもう一つあります。女性の晩婚化、それに伴う出産の高齢化です。卵巣の働きは年齢とともに低下し、おおむね40歳を超えると極端に妊娠しにくくなるのです。女性の社会進出が進んでいる中ではやむを得ない面もありますが、高齢になる前に妊娠するよう努めることが不妊の予防になります。また、このほかにも、性行為感染症であるクラミジアによる卵管閉塞や、子宮内膜症などの卵管癒着をきたす疾患、喫煙や過度なダイエットによる月経不順、肥満など、不妊の原因はさまざまです。不妊治療の進歩は目覚しく、排卵誘発剤などの開発も進んでいますが、どんなに技術が進歩しても、不妊が完全になくなることはないでしょう。

問題なのは、男女を問わず、こうした実態について若い頃からきっちり教えられていないことです。性教育を行い、産婦人科医の講習などをやっている学校もありますが、ほとんどは避妊の話で、不妊の話は少ないのが実情です。親も含めて意識改革が必要だと思います。

最近は、大病院だけでなくクリニックでも検査や不妊治療の技術が上がっていますし、合併症などのリスクがある時には提携している大学病院などに紹介するシステムも整ってきています。「身近なところで受診したい」と希望されるのなら、こうしたクリニックにまずは相談、検査に行かれることをおすすめします。

■不妊治療では、精液検査やタイミング法などの一般不妊検査は保険適用だが、生殖補助医療は自由診療となっており、各病院・クリニックで費用が異なる。大体の目安は、人工授精1万円～3万円▽体外受精10万円～30万円▽顕微授精22万円～30万円▽精子・受精卵の凍結保存3万円～5万5000円▽凍結延長料金（1年毎）2万1000円～3万円▽二段階胚移植3万円～▽胚盤胞移植6万5000円～12万円など。
※費用は概算です。詳細は各病院・医院・クリニックまでお問い合わせください。

不妊治療助成金引き上げ
初回のみ上限額を15万円から30万円に引き上げるとともに、男性に原因のある場合、夫から精子を採取する手術に15万円を上限に助成する。体外受精でないと妊娠が難しい夫婦であり、世帯所得が年間730万円以下の条件がある。また、女性の支給対象は42歳までに引き下げられた。

私たちの医院、クリニックも
兵庫医科大学病院をはじめ
関連機関と連携して不妊治療に
積極的に取り組んでいます。
お気軽にご相談ください。

うつのみやレディースクリニック

日本生殖医学会認定生殖医療専門医
日本人類遺伝学会・日本遺伝カウンセリング学会認定臨床遺伝専門医
院長　宇都宮智子

和歌山市内で一般不妊治療、体外受精、顕微授精を行っており、和歌山県下と周辺地域の不妊に悩む皆様への診療を行っております。
平成26年より泌尿器科の生殖医療専門医による男性不妊外来を開設し、和歌山県初のマイクロTESE（顕微鏡下精巣内精子採取術）と顕微授精により、非閉塞性無精子症カップルの妊娠に成功しております。
院長が生殖医療専門医と臨床遺伝専門医資格を有し、不妊・遺伝カウンセリングを実施するなど生殖医療全般についてサポートいたします。

和歌山県和歌山市新中島132-6
電話 073-474-1987
http://utsunomiya-lc.com/

神戸アドベンチスト病院

副院長　伊田昌功

当院では地域に貢献する病院として、生命誕生から、出産・育児までを総合的に診察しております。不妊治療では、体外受精・顕微授精や、不妊原因として挙げられる、子宮内膜症、子宮筋腫などの疾患に対して腹腔鏡手術や子宮鏡手術を積極的に取り組んでいます。また、不妊カウンセラーや体外受精コーディネーターによる不妊無料相談窓口も設け、患者様一人一人の悩みや不安に寄り添い、心身ともに癒される治療を心がけております。日曜日診療も行っておりますので、お気軽にお問合せください。

兵庫県神戸市北区有野台8-4-1
病院代表078-981-0161診療予約専用078-981-0167

Kobaレディースクリニック

「日本生殖医学会」認定
院長　小林真一郎

当クリニックは、姫路市を中心とした播州地域の皆様方に最先端の生殖医療技術を駆使して、総合的な不妊治療を行っています。一般不妊治療をはじめ、人工授精、体外受精、顕微授精、精子・受精卵の凍結保存、胚盤胞移植等を全て確立した技術として行っております。開院後の13年間に体外受精により1467名、顕微授精により1257名、それ以外の治療で2644名、合計5368名の方が妊娠に至っております。体外受精セミナーは、オープン形式で月に1回開催しております。また不妊カウンセリングも積極的に行っておりますので、お気軽にご利用ください。

兵庫県姫路市北条口2丁目18
宮本ビル1F　電話 079-223-4924
http://www.koba-ladies.jp/

いしかわクリニック

日本産科婦人科学会　産婦人科専門医
日本生殖医療学会　生殖医療専門医
院長　石川元春

兵庫医科大学病院の柴原教授と私は、1989年にバージニア州にあるジョーンズ研究所で留学中に研究生活を過ごしました。柴原教授は謙虚でありながら熱心に研究・診療・教育に活躍されている尊敬できる先生で、今回のご縁に協力させていただきました。
当院で妊娠される方の7割以上は体外受精や顕微授精以外の方法で妊娠されています。体外受精や顕微授精以外の方法でご夫婦の負担が少なく結果が出せるように努めています。
ご夫婦の喜びは、私たち不妊治療に携わる医療機関の喜びだけではなく、数十年後の日本を背負う「次世代の仲間たち」を増やすためと考えて努力しています。

当クリニックは堺市役所向かい「堺東メディカルビル」内にあります。やさしいピンク色の建物の5階です。

大阪府堺市新町5-10 5F
TEL.072-232-8751
●当院は予約制です 0120-229-489
www.ishikawa.doc.com

医療法人 後藤レディースクリニック

医学博士
日本産科婦人科学会　産婦人科専門医
日本生殖医学会　生殖医療専門医
院長　後藤　栄

大阪府高槻市にある不妊治療専門クリニックです。できるだけ自然な妊娠を目指す一方、必要な方には高度生殖医療（体外受精、顕微授精）を提供しています。2015年には高度生殖医療で484例、人工授精で57例、タイミング治療で161例の方が妊娠されました。
院長の後藤栄は、妊娠率を高める治療法として、二段階胚移植やシート法を考案・開発した医師として知られています。院長はじめスタッフは全員女性で、きめ細やかで患者さんに寄り添える医療ができるよう努力しています。

大阪府高槻市天神町1-9-7
ハイムーン天神2F
（西武高槻店北側鳥居すぐ）
お問い合わせ・ご予約は Tel: 072-683-8510

医療法人 田村秀子婦人科医院

理事長　田村秀子

京都市の中心部、京都御所の南に位置するクリニックです。当院では最新の機器と技術をもって、高度生殖医療を必要とする方には高いレベルの治療を行うことに尽力する一方、そのような治療が必要でない方にはできるだけストレスなく、「治療をしている」意識を持っていただかないような治療を目指しています。特に年齢の高い方には卵質の改善を目的として、その方の心の持ち方や考え方、生活習慣に合わせて、鍼灸・レーザー治療・サプリ・カウンセリングなども併用しながらオーダーメイドな治療のご提案をしております。

京都市中京区御所八幡229
電話 075-213-0523

医療法人 脇本産婦人科・麻酔科

院長　脇本　博

当院は1955年に開院し、約60年間地域の周産期医療の一端を担ってきました。
1992年に体外受精を開始してからは、地域に留まらず遠方から多くの患者様が来院され、赤ちゃんを授かっています。
不妊治療から出産までの一貫した治療を提供するというのは当院が貫いてきた理念です。
採卵や分娩などなにかと痛みがつきものですが、当院では麻酔科標榜医によるブロック注射や硬膜外無痛分娩を提供し、患者様が安心して治療に臨める体制を整えております。

大阪市天王寺区空堀町1番19号
電話 06-6761-5537(代)
http://www.kcn.ne.jp/~wakimoto

中林産婦人科クリニック

医学博士
日本産科婦人科学会　産婦人科専門医
日本生殖医学会　生殖医療専門医
日本人類遺伝学会・日本遺伝カウンセリング学会　臨床遺伝専門医
院長　中林幸士

姫路市でタイミング指導・人工授精・体外受精・顕微授精を積極的に行っております。当院は不妊治療から分娩までしっかりとサポートさせていただきます。患者さまとの対話を大切にし、気持ちに寄り添い、治療内容を十分に納得して頂くようにしています。不妊治療のための子宮鏡・腹腔鏡手術も連携病院で、院長自らが行っておりますので一貫した治療ができます。
毎月第4金曜日19時半より妊活教室を無料で行っています。受診されたことがなくても予約可能です。講義の後は、院長が個々に無料相談をしております。

兵庫県姫路市白国1丁目3−30
電話 079−282−6581
http://www.nakabayashi-clinic.jp/